

# ON YOUR MARK

— 位置について —

令和元年 7月 12日  
第1学年  
学年通信 第8号

## もうすぐ夏休み！荷物を持って帰りましょう

今学期も残すところあと数日。来週の金曜日にはもう終業式です！  
そこで学校の自分の身の回りを見渡してみよう。19日（金）の終業式には学校に置いてある荷物をすべて持って帰らなければなりません。入学から数ヶ月で教室後ろのロッカーには見事に荷物やプリントが山積みになっている人も……。君は大丈夫かな？

今週に入り、もうすでに授業が終わった教科もありますので、そういった教科から少しずつ荷物を持ち帰ってください。18日（木）までには必ず荷物を全部持って帰ること。体育館シューズは終業式のときに必要なので、持って帰らないでね。

19日（金）①終業式 ②学年集会 ③学活 ④大掃除

※大掃除のときに荷物が教室にあるとジャマになってしまいます。



## 夏休み中の勉強会のお知らせ

夏休みに図書室で勉強会をしています。夏休みの宿題をやっていてわからないなと思ったり、家ではなかなか勉強する気にならないなんて思っている人！ぜひ参加してみたいかですか？

全学年共通の勉強会です。本当にやる気のある人だけが参加するようにしてください。（せっかく参加しても、喋ってたら周りに迷惑をかけるだけです）

### 夏休みチャレンジ学習

7月22日（月）～26日（金）9：00～12：00

8月19日（月）～23日（金）9：00～12：00

※参加には申込用紙の提出が必要です。最終締め切りは7月17日（水）です。



## 集会でのお話は覚えていますか？

最近（テストが終わったぐらいかなあ？）、授業中におしゃべりしてしまったり、チャイム着席が守れていなかったり、休み時間のろう下や教室での過ごし方が良くなかったり…。怒られないとできないのは恥ずかしいことです。今一度、自分の学校での過ごし方を見直してみよう。

## 宿泊学習にむけて動き出しました！！

2学期の大きな行事のひとつ！宿泊学習が、9月10日（火）～11日（水）にあります。  
各クラス2名が宿泊学習実行委員として全体のために動いてくれています。火曜日にはさっそく第1回目の実行委員会がありました。

実行委員長 班長・室長	5組 増田 望美さん	3組 前田 琉偉くん
保健係長	2組 佐藤 優正くん	
美化係長	3組 豊増 咲夢さん	
食事係長	4組 三好 春奈さん	
入浴係長	4組 高橋 慶くん	
フォトテリング係長	1組 藤田 結さん	
バスレク係長	2組 瀬尾 遙華さん	
学年レク係長	5組 上田 欧佑くん	
飯ごう炊さん係長	1組 福田 晃志朗くん	



みんなで協力して、最高の宿泊学習にしましょう！



※ 7月17日（水）までに、宿泊学習保護者説明会参加申込書と宿泊学習参加申込書の2枚を提出してください。遅れないように！

## 保護者の皆様へ

宿泊学習保護者説明会を、8月27日（火）午後3時30分より3階多目的室にて行ないます。その際、宿泊学習の費用も集金させていただきます。詳しくは配布済みのお知らせをご覧ください。  
また、宿泊学習実施要綱・宿泊学習参加申込書も配布していますので、そちらもご覧ください。

裏面に体育大会の感想があります。

## 体育大会を終えての作文紹介 -後編-

### 『運命のしゅんかん』 一年五組二十七番 平田伊織

「オンユアマーク…パンッ！」

ピストルの音が私の体中にひびきわたった。その音と共に私たちはスタートを切った。

入場するのを入場門でまっていた時、私は最下位になったら…とかトップ3にはいらなかったら…と考えていた。頭の中は不安や心配しかなかった。そして 800mの前の種目が終わりいよいよ入場だ。音楽がなった。

「ピーーッピ。」

ふえの合図と共に入場した。スタート場所に着いた。「ピッ」スタートの線にならんだ。

「オンユアマーク……」

その声が私の心をふるわせた。

「パンッ」

ピストル音と共にスタートを切った。走っている途中、頭の中はまっ白だった。知らぬまに一年生のなかで1位を走っていた。あと半周。ラストスパートをかけ、ほぼダッシュで走った。二年生や三年生を2、3人ぬいた。そしてゴールした。

私は一年生の中で1位、総合で6位だった。うれしくてうれしくてずっと信じられなかった。本当に1位をとったのか…。とずっと心の中で言っていた。あのしゅんかんは二度と忘れられない体育大会になった。

### 『もり上がった体育大会～印象に残ったこと～』 一年四組八番 柘山陽翔

ほくは、人前で何かをするのが苦手です。だから、体育大会も大きらいでした。なぜかという、みんなに見られ、心臓がばくばくするなかで走らなければならないから。でもそんな体育大会で印象に残っていることが二つあります。

一つ目は、生徒会種目、大玉おくりです。一位との差が開いていたほくたちは、「ここで差を縮めなければならない」と心臓をばくばくさせていました。すると、「よーいドン！」スタートの合図が聞こえてきました。練習では二位だったので不安もあったけど、一度も落とさず一位フィニッシュ。福田先生も「すごい速さだった。」「びっくりした。」などと、すごくほめてくれました。ほくはこの出来事が今でもすごく、印象にのこっています。

二つ目は、自分が出場する「男子スウェーデンリレー」です。入場前から、きんちょうして「最下位だったらどうしよう…」「どんない訳をしつらいいのだろう…」とすごく不安で、マイナスなことばかり、考えていました。そして最下位だったら、「足が痛かった。」といういい訳をしようと思いながら、入場しました。そしていよいよ自分にバトンが渡りました。ほくは、きんちょうしすぎて、何位でバトンがまわってきたのか覚えてません。でも、最後まで走りきり、二位でゴールすることができ、すごくホッとしました。

ほくは、体育大会が大きらいと言いましたが、終わってよく考えてみると、いろいろなエピソードのある、楽しい体育大会だったなぁと思いました。ほくたちのクラスは負けてしまったけど、楽しめたので、よかったです。来年も活やくし、楽しめるような体育大会にしたいです。

### 『悲劇』 一年二組十三番 佐藤優正

「ドン」とても低い音が教室全体に広まった。その音にいやな気がした。ほくは、体育大会三日前に足の薬指小指を骨折したのである。それが悲劇の始まりだった。

体育大会当日、骨折したままです。その判断がまちがっていた。行進は足をおろすたび痛かった。あんなに練習したのに、本気を出せないのが悔しかった。その気持ちのまま退場した。そこで、自分の出場する、Mr.小田でこの気持ちを、ハネにしてがんばろうと思った。しかし、やはり、気持ちでは、痛みにかてなかった。学年種目も、生徒会種目も、同じ様なことが続いた。閉会式、行進2位といわれた。その時少しむくわれた気がした。でもかんべきにかりは返せていないがまだ1年だ。2年3年でこの悔しい気持ちをうれしい思い出にするとこの時、強く心にちかった。

### 『565人小田色～自分らしく輝け～』 一年三組十九番 豊増咲夢

令和元年六月八日。その日は小田中学校で体育祭がありました。登校している時から緊張して「800m、頑張ろ」と思いました。待っている時かみ型をほめ合ったり、「頑張ろー」と言い合ったり、楽しみでもあり不安でもあったことは忘れられません。外に出ても、800m走のことが頭に残っていて集中ができませんでしたが、体育委員が大きい声でかけ声をかけてくれて、『行進』に気持ちが、切りかわることができました。そのおかげで声を出せし、足を上げることも手をしっかりふることもできて、体育委員の力はとおても重要なものだと思えました。それに、行進1位にもなれて、さすが3組。そう思えました。

ですが、私にとって大切な、800m走。全体でも学年でも、いい成績は残せませんでした。体力はあったのに足がバテて、おまけにせきも重なって前との距離は約 80m。それでもあきらめることはできませんでした。それは、クラスの皆がおうえんしてくれたから。それは私にとってすごく力となりました。終わってからも、先生はまず、だきしめてくれました。そのあとに、「よう頑張った」その言葉を聞いて元気になりました。帰ってくると、「さくらおつかれ！！おしかった！」って声をかけてくれて本当に嬉しかったです。けど、それとは反対に悔しくなって自分でも情けなくなって、泣きそうになりました。もっと体力をつけていたら…。クラスを1位にさせることができたのに…。もっと笑顔が増えていたのに…。でも「私が頑張るから」そう声をかけてくれた子がいました。そのあと、皆で、「ほんまや！個人種目より、団結したほうが得点高いやん！」この言葉がとてもはげみとなりました。本当に3組の皆はすごいと思います。皆で頑張ったから、『準優勝』になったんだと思います。体育祭のおかげで団結力がより一層深まったと思います。本当に忘れられない体育祭となりましたとさ。

### 『ぼくのきらいな体育大会』 一年一組二十五番 廣野颯太

ほくは、体育大会があまり好きではありません。なぜかというほくは足がおそいからです。ほくは「体育大会がのびないかな～」と思っていましたが、土曜日にきちんと始まり、その後もじゅんちょうに進み、とうとう自分ではぼんのスウェーデンリレーがはじまりました。ほくは心臓がきんちょうでおしつぶされそうでした。とうとう自分の番が来てバトンをもらい、走りました。ほくは抜かされ、5位になって次の人にバトンを渡してみんなから差がありましたが、次の人はあきらめず、全力で走って、アンカーの人もあきらめずに走っていて5位から1位になりました。この1位はほくのおかげではないけどすごくうれしかったです。その後ほくは、競技すべてに全力でやってほくのクラスは1位になりました。ほくは体育大会は好きではないけれど、全力でやって1位になれて最高に楽しい体育大会になりました。